

3年生

わくわく
チャレンジ

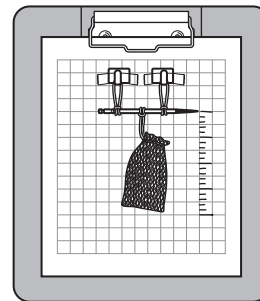
ゴムはかりを作ろう

ゴムののびをりようしたゴムはかりを作って、ものの重さを調べてみましょう。

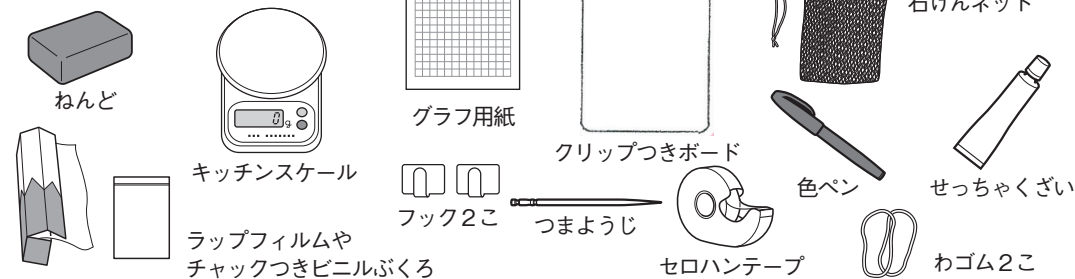
ゴムはかり

■使い方

ボードを平らなところに立てておき、石けんネットの中にものを入れて、つまようじの先がさした目もりを読んで、重さをはかります。



じゅんびするもの

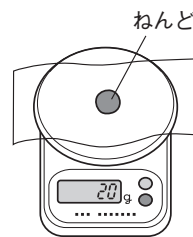


作ろう①

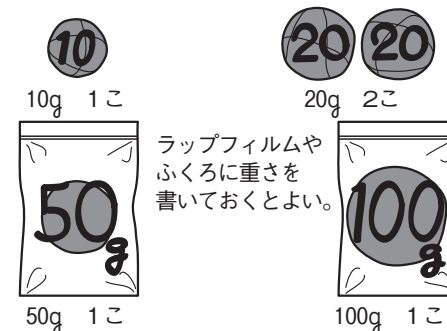
ゴムはかりを作るための、おもりを作ろう。

①キッチンスケールで重さをはかって、おもりを作る。

②ラップフィルムやチャックつきビニルぶくろでおもりをつつむ。



(200gまではかれるはかりを作るときに、ひつようなおもりのれい)

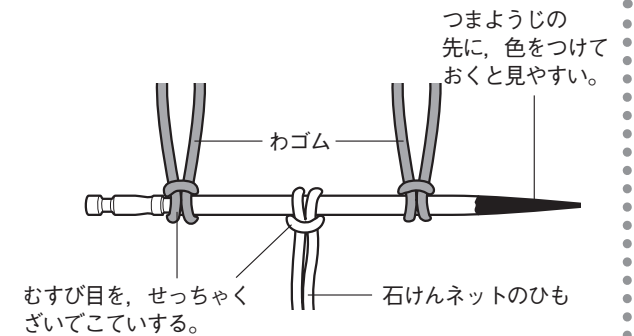


注意 ラップフィルムや、チャックつきビニルぶくろの重さも、おもりの重さになることを考えて、はかりとる。

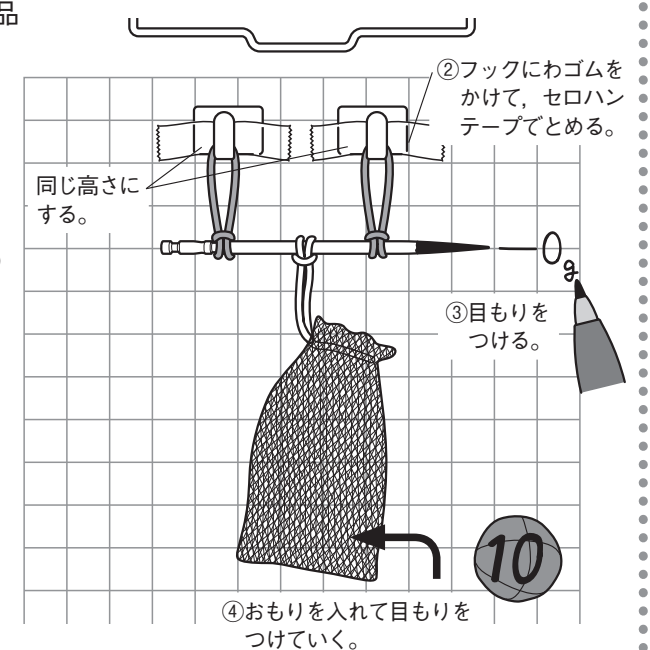
作ろう②

ゴムはかりを作ろう。

①つまようじにわゴム2こと石けんネットを右の図のように取りつけて、セッチャくざいでこていする。

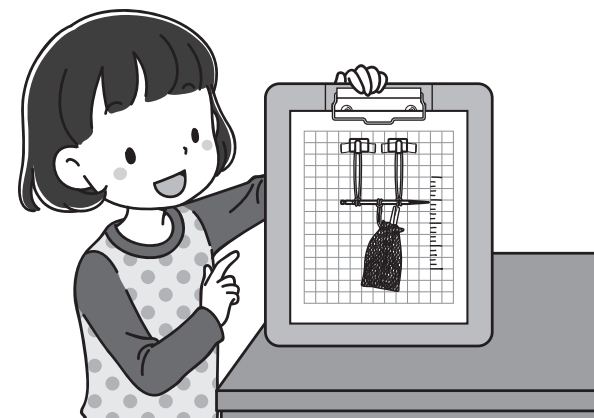


②クリップつきボードにはさんだグラフ用紙に、右の図のようにフックを2つはり、①で作った部品をフックに取りつける。



③クリップつきボードを平らな場所に立てておき、石けんネットに何も入っていないときに、つまようじの先がさしたところに、「0g」の目もりをつける。

④石けんネットに、おもりを入れて、10gごとの目もりをつけていく。



いろいろなところにゴムはかりを持ち運んで、身のまわりにあるものの重さをはかってみましょう。